

APU-RU キャンパスアジア・プログラム募集要項（2023 年度派遣）

APU アカデミック・オフィス、RU 文学部では、以下のとおり「APU-RU キャンパスアジア・プログラム」の参加者を募集します。必ず本要項を熟読し十分に理解した上で応募してください。

1. プログラム概要

APU-RU キャンパスアジア・プログラム(以下、CAP)は、立命館アジア太平洋大学(APU)・立命館大学(RU・京都)・広東外語外貿大学(中国・広州)・東西大学校(韓国・釜山)の4大学が共同運営するプログラムです。日中韓の3カ国を移動しながら、3カ国の学生がともに学び、東アジアに関わる知識や実践的な中国語・韓国語・英語の能力を身につけていきます。APU に所属する皆さんは以下の3つのコースのうち中国・韓国に1セメスターずつ1年間留学する③インテンシブアジアコースの募集対象となります。

《プログラムの3つのコース》

1. キャンパスアジアコース(CA コース) 対象:RU 生

中国・韓国に1年ずつ2年間留学するコース。

2. アジアグローバルコース(新設:AG コース) 対象:RU 生

2年間4セメスターのうち3セメスターは中韓に留学、1セメスターは立命館アジア太平洋大学で英語で学ぶコース。キャンパスアジアコース参加者から選抜します。

3. インテンシブアジアコース(新設:IA コース) 対象:APU 生

立命館アジア太平洋大学の学生が中国・韓国に1セメスターずつ1年間留学するコース。

CAP では中国・韓国への留学期間を「移動キャンパス」と呼びます。この「移動キャンパス」では、広東外語外貿大学(中国)と東西大学校(韓国)に1セメスターずつ交代で1年間留学します。本プログラムは、両大学で、共同運営に参加する4大学の学生が現地の社会・文化・歴史などを現地の言葉でともに学ぶ、類例をみない国際教育プログラムです。グローバル人材として活躍するための高度な専門性と実践的語学力・コミュニケーション能力を身につけた「東アジア人」となる、意欲ある学生を募集します。

2. プログラム募集概要

＜APU-RU キャンパスアジア・プログラム参加希望者に求める人物像＞

- ・東アジアの歴史、文化、言語などに強い関心を持ち、東アジアが抱える諸問題をグローバルな視点で理解・解決しようという意欲を備えていること。
- ・中国・韓国両国での長期留学について強い志望を持っていること。
- ・広東外語外貿大学・東西大学校で勉強したいことについて、明確な計画を立てていること。
- ・自主性・自律性があり、課外活動等に積極的に取り組んでいること。
- ・国内外での異文化交流経験があること。
- ・卒業後、東アジアを中心に、国際的視野で活躍するキャリアビジョンと可能性を有していること。

<プログラム情報>

研修言語	中国語、韓国語
派遣先国・地域	中国・広州（広東外語外貿大学）、韓国・釜山（東西大学校）
派遣期間	以下のいずれかより選択。②を希望する場合は、派遣時期・派遣国について、第 1～4 希望を申込書に記載すること。なお、①1 年間留学の希望者が優先的に選抜される。 ① 1 年間留学：中国・韓国に 1 セメスターずつ留学 滞在順は韓国→中国、または中国→韓国のどちらか ② 1 セメスター留学：中国・韓国どちらかに 1 セメスター留学 派遣時期は第 1～4 希望まで申請 ※①の滞在国順（韓国→中国、中国→韓国のどちらか）は大学が指定します
滞在形式	派遣先大学が指定する寮または宿舎
募集人数	2 名（各年度通年）
募集対象	1 セメスター生の国内学生（日本語基準・英語基準）
派遣期間中の学籍	留学
応募条件	1) プログラムの趣旨・目的を理解し、現地学習に意欲を持ち真摯にプログラムの学習に取り組むこと。 2) 以下の成績・語学条件を満たすこと。 ・成績条件： GPA 2.24/4.00 以上（1 セメスター終了時点、申請時は不要） ・語学条件：特に設けない。ただし、移動キャンパス参加までに AP 言語科目の韓国語・中国語の受講や、TOPIK・HSK などの語学検定受験や特定級取得を奨励する。 3) すでに同じ期間に実施される留学プログラムの選考に応募・合格している方は、応募できません。 4) 渡航前・後に実施する各種ガイダンスのすべてに出席すること。
単位認定	共通教育科目での単位認定を予定 （1 セメスターの間で 12～14 単位の単位認定を想定）

《インテンシブアジアコースの学習モデル》

留学パターン			1年間留学		1セメスター留学	
	回生	セメスター	滞在大学		滞在大学	
渡航前学習	1	通年	APU		APU	
移動 キャンパス	2	春セメ	広外大	東西大	APU	東西大 または広外大
		秋セメ	↓ 東西大	↓ 広外大	東西大 または広外大	APU
帰国後学習	3	通年	APU		APU	
	4	通年	APU		APU	

3. 応募方法

<スケジュール>

募集説明会	Zoom 日時：2022 年 4 月 27 日（水）、6 月 8 日（水）15：00-16：00
応募期間	書類受付期間：2022 年 5 月 24 日（火）～6 月 13 日（月） 書類提出先：APU アカデミック・オフィス窓口
1 次選考	書類審査
1 次選考結果発表	日時：2022 年 6 月 22 日（水） 発表方法：キャンパスターミナルのあなた宛ての重要なお知らせにて連絡します
2 次選考	面接審査（1 次選考合格者のみ） 2022 年 7 月 6 日（水）（予定） ・面接は面接期間内に実施します。面接日時の選択・変更はできません。本学から指定された日時に面接を受けなかった場合は失格となります。 ・1 次選考結果発表時に、キャンパスターミナルにて 2 次選考日時をお知らせします。
2 次選考結果発表	日時：2022 年 7 月 12 日（火） 発表方法：キャンパスターミナルのあなた宛ての重要なお知らせにて連絡します

<応募書類について>

応募書類は、手書き（黒色ペンのみ、消せるペン不可）、または MS-word 等で作成してください。

①	APU-RU キャンパスアジア・プログラム申込書
②	APU-RU キャンパスアジア・プログラム申込レポート 言語：日本語 文字フォント：明朝 10.5pt 形式：A 4 サイズ（右下に文字数を表記し、それぞれ最大1 ページに収めること） 【設問 1】 ① 留学の動機・獲得目標、② 留学中に学びたいテーマについて触れつつ、800～1200 文字で記述しなさい。 【設問 2】 留学までの学習計画について 400 字以上で記述しなさい。
③	語学力を示す証明書のコピー【任意提出】 形式：A 4 サイズ（右上に学生証番号・氏名を記入してください）

<重要なお知らせ>

今後の新型コロナウイルスの状況次第では、2023 年度に派遣ができない可能性があることを理解したうえで申請を行ってください。

<応募に関しての注意事項>

（1）査証（ビザ）

出発から帰国までに必要となるビザを確認の上、学生本人の責任で申請してください。必要となるビザは、学生の国籍や派遣国・地域、滞在期間などによって異なります。必要となるビザ(トラジットビザを含む)および必要書類等は各大使館のホームページ等で各自確認してください。なお、ビザ申請要件は予告無しに変更される場合がありますので、最新情報を入手するようにしてください。オンアライバルビザ(On-arrival Visa)での参加は、ビザ発給国の定めにより渡航前にビザ

を取得できない場合以外は原則認められません。

万一、所定の期日までにビザが取得できない場合は、派遣・留学は取り消しとなります。また、派遣・留学開始時期の変更等はいりません。

その際にかかるキャンセル料は、学生本人の負担となります。負担するキャンセル料と成績については「免責事項・留意事項」に準じて取り扱います。

(2) 保険

個人で既に参加している場合も含め、APU 及び派遣先大学が指定する国内・海外旅行保険、JCSOS 危機管理システム(J-TAS)等への加入が必要です。保険加入に関する詳細は、事前授業又は参加者ガイダンスで説明します。

(3) 予防接種

事前授業又は参加者ガイダンスにて、APU ヘルスクリニックが推奨する予防接種の種類などを案内します。ヘルスクリニックが推奨する予防接種は必須ではありませんので、接種するかどうか各自判断してください。接種を希望する場合は、各自ヘルスクリニックで受診の手続きを行ってください。ただし派遣先によっては予防接種が必須になる場合があるため、ガイダンス内の指示に従ってください。

(4) 派遣の中止や内容の変更、参加の取り消し

① 次の条件に当てはまる場合は、APU 教学部長が学生派遣の中止を判断します。

- 1) 派遣先国・地域についての外務省の危険情報がレベル 2 以上である場合。ただし、新たな感染症の蔓延等により、感染症危険情報が発令された場合は、状況に応じて判断する。
- 2) 社会情勢を鑑み、プログラムを安全に実施できないと考えられる場合
 - 2-1) 中止判断にあたり留意されることは、実習先での天災・災害・ストライキ・伝染病・現地情勢の変化・交通機関の運航状況・現地医療状況・戦争・テロ・引率者の怪我や急病及びそれに類する事象・危機発生時の派遣先機関における派遣学生への支援内容・その他不可抗力に起因する事態が発生した場合等が想定されます。
- 3) 派遣先大学が、渡航を伴う APU からの学生受入中止を判断した場合

② 以下のいずれかに該当する場合、合格発表後であっても、参加者のプログラム参加が取り消されることがあります。

- A) 参加態度・出席状況などを勘案し、参加不相当と判断された場合
- B) 選考結果発表後、懲戒処分の対象となった場合
- C) 指定の海外旅行傷害保険などに加入しない場合や、書類の提出を怠る、必要なガイダンスに参加しないなど大学の指示に従わない場合
- D) 負傷・病気等で留学が適当でないと大学が判断した場合
- E) 不正行為を行った場合
- F) その他学生としての本分に反した場合

③ 受講が取り消された時点で既に発生している費用については、学生本人が費用を支払う必要があります。

(5) 選考結果発表後の辞退について

本学は皆さんがプログラム申請をした時点で受講の意思があるものとして選考を行います。従って、選考結果発表後の辞退は原則認められません。

申請する際は、事前にプログラム内容をよく確認し、辞退することのないよう準備を行ってください。

なお、期日内に大学が指定した費用の支払いがない場合は辞退したものとして扱います。キャンセル料については、次項「6. キャンセル料について」を参照してください。

(6) キャンセル料について

選考結果発表後に辞退せざるを得ない状況が生じた場合、辞退する学生は、その時点までに発生した費用を支払わなければなりません。キャンセル料には、銀行手数料(海外送金手数料等)も含まれます。

(7) 履修計画について

本プログラムによる履修科目・修得単位数が、卒業までの履修計画において問題がないか、十分に確認してください。選考結果発表後に問題が判明した場合および「4.派遣の中止や内容の変更、参加の取り消し」に記載している事象が発生した場合も、特別な配慮等はしません。自己責任において、プログラムの応募を行ってください。

(8) 個人情報の取扱いについて

詳細は、合格者あてにお送りする誓約書を参照してください。

(9) プログラム参加にあたって

- ①プログラムでの経験が有益なものになるかどうかは、参加者自身の姿勢や努力が大きく左右します。海外で異文化を受け入れる柔軟性や積極的な学習姿勢を持つことが必要です。各自でプログラムの参加目的をしっかりと定めてください。なお、派遣前後に行う事前/事後授業やガイダンスへの出席は必須です。無断欠席は認めません。その他、書類や課題などの提出期日は必ず守ってください。
- ②プログラム参加中は「プログラムに参加するにあたっての遵守事項(誓約書)」および「Off-campus Study Program へ参加する学生のための危機管理ガイドライン」を遵守してください。

4. 費用について

(1) プログラムの費用について

留学中は本学に学費を納入することにより、派遣先大学へは学費を納入する必要はありません。学費以外の往復渡航費、寮費、食費、生活費、保険料、危機管理サービス料、その他個人的な活動に関わる費用等については自己負担となります。海外旅行保険および危機管理支援システム (J-TAS) については、プログラム指定の保険・サービスに加入することが必須です。派遣先大学の指示によって現地保険に加入が必要な場合があります。

(2) 学費について

- ・ 留学期間中でも、APU の「学費」を所定の期日までに納入する必要があります。
- ・ APU の学費を所定の期日までに完納しない場合、プログラムへの参加を認めません。

(3) 奨学金について

- ・ 成績上位者について各セメスター1 名に対し、JASSO 奨学金の支給を検討しております。

奨学金の詳細については、確定次第プログラム参加者へお伝えいたします。

<参考：JASSO 奨学金の資格および条件（一部抜粋）>

- ・ 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者（特別永住者を含む）
- ・ JASSO が定める成績評価係数で 2.30 以上であること

5. 派遣先大学について

《広東外語外貿大学》

広東外語外貿大学は、1995 年 5 月に広東外国語学院（1964 年設立）と広州対外貿易学院（1980 年国家外経貿部（現在の商務部）直轄の学校として設立）の合併によって設立された。国際化に特色を持つ広東省の重点大学であり、中国南部の国際的人材の育成、外国の言語・文化、対外貿易、国際戦略研究の重要な機関である。

中国南部の経済的中心である広州に 4 つのキャンパスを有し、文学・経済学・管理学・法学・工学・理学・教育学・芸術学の 8 つの学科のもと、25 の学院、67 の学位コースを設置している。特に外国語教育に関しては、合計 28 の外国語コースがあり、中国南部においては最も語種の多い教育機関である。2020 年 12 月の学生数は、学部生約 20,000 人、大学院生約 4,000 人にのぼり、外国からの留学生（短期・長期を含む）は 23,000 人を超える。教職員の総数は約 2,100 人（専任教員約 1,400 人）であり、加えて約 60 人の客員教授、約 100 人の外国人教員も所属している。

大学の教育目標は「明德尚行、学貫中西（才徳兼備と品行方正、学問は世界に通じる）」であり、グローバル時代に活躍できる人材を育成するため、専門教育と外国語教育を高度に融合させ、異文化コミュニケーション能力と独創性を高める教育をおこなっている。また、日本・韓国・アメリカ・イギリスなど、56 の国・地域における合計 475 の大学や学術機関と交流関係があり、学生の留学や教員の研究において高い国際的水準を有している。日中韓の首脳が提唱したキャンパスアジア・プログラムには、唯一外国語大学として選定されている。

《東西大学校》

東西大学校は、1970 年に創立者の張聖萬氏が設立した東西学院が起源の私立大学である。東西学院は慶南専門大学を経て、1992 年 3 月には東西工科大学に、1993 年 3 月には東西工科大学校に改編された。現在の名称である東西大学校に改編されたのは 1996 年 3 月である。設置者の学校法人東西学院は東西大学校の他に慶南情報大学及び釜山デジタル大学校を運営している。特性化、情報化、グローバル化の 3 大戦略を掲げ、15 学部 75 専攻で約 11,000 名の学生が学んでいる。地域産業と連携した教育特性化を推進し、A R/V R による体験型授業、対面・非対面混合授業、A I チューティングシステムなどの導入をいち早く打ち出し、コロナ後の新たな大学教育を見据えた I T キャンパスの充実振りは韓国の大学内でもトップクラスである。

また、米国、中国にもキャンパスを設立するなど、学生が韓国以外でも学べる環境を整え、様々なグローバル教育を実践している。特に、中国・武漢市に設立された韓中合作大学には映像コンテンツ学科とビジュアルコミュニケーションデザイン学科が設置され、韓国教育を海外に輸出する前進基地的役割を果たしている。世界 42 ヶ国 237 大学、都市および研究所との活発な交流および世界有数の企業とのインターンシップ契約締結など、国際交流および協力面においても多彩な国際プログラムを充実させ学生に提供している。韓国の大学としては早期に日本研究センターを設立し、文化交流事業や日韓次世代学術フォーラムなど、日本との活発な研究交流を行っており、韓国における日本研究の中心として高く評価されている。

以上

APU-RUキャンパスアジア・プログラム申込書（2023年度派遣）

提出期間：2022年5月24日（火）～6月13日（月）16:30

書類提出先：APUアカデミック・オフィス窓口

提出日 年 月 日

フリガナ		所属学部：	学籍番号：
氏名			
携帯電話：	e-mail:		
海外滞在経験	該当のところに○を付けて期間・国名を記入して下さい。		
	国名： 国名： 国名： 留学/居住/旅行 留学/居住/旅行 留学/居住/旅行 （期間 ～ ）（期間 ～ ）（期間 ～ ）		
中国語・韓国語 学習歴 （任意記入）	（自由形式で具体的に記入して下さい）		
語学検定（任意記入）	HSK _____ 級, TOPIK _____ 級, その他（ ） _____ 級		
希望する派遣期間	希望する派遣期間に ☒ をつけてください。 ①2023年度春セメスター～2023年度秋セメスター 1年間 ☐ ※①の滞在国順（韓国→中国、中国→韓国のどちらか）は大学が指定します ②2023年度春学期・秋学期いずれかの 1セメスター間 ☐		
希望する 派遣時期・派遣国	希望する派遣期間で②を選択された方は、 希望する留学パターンを第1希望～第4希望まで記入してください。 ・（第____希望）2023年度春 1セメスター間 派遣国：中国 ☐ ・（第____希望）2023年度春 1セメスター間 派遣国：韓国 ☐ ・（第____希望）2023年度秋 1セメスター間 派遣国：中国 ☐ ・（第____希望）2023年度秋 1セメスター間 派遣国：韓国 ☐		
プログラムの応募および参加には、以下の項目への同意が必要です。 以下確認し、同意する場合は□にチェックを入れること。 ☐ 私は、募集要項を熟読し、新型コロナウイルス感染症に関する留意点、プログラムの趣旨・目的や、確認事項・承諾事項など内容について理解しています。 ☐ プログラムへの私の応募・参加について保護者が同意しています。 ☐ プログラムへの応募および参加を希望するにあたり、応募書類一式における記載に一切の虚偽がないことを誓約します。			

提出書類はすべてペン書き（黒色のみ可、消せるペンは不可）し、A4サイズに揃えて提出すること。
 本申込書以外の提出物については、募集要項を確認すること。

以上